



① 次の問いに答えなさい。

[1点×18=18点]

- (1) 国や地方公共団体が認可・決定する価格を何というか。➡郵便料金や電気・ガス・水道の料金，鉄道料金などがこれにあたる。
- (2) 国民(家計や企業)が地方公共団体に納める税を何というか。➡地方公共団体が自主的に使うことのできる財源で，都道府県税と市町村税とがある。
- (3) 日常の消費生活と関係の深い商品の価格やサービス料金の動きを指数で表したものを，何というか。
- (4) 会社(企業)の収入(所得)にかけられる税を何というか。➡個人の収入にかけられる所得税などとともに国の租税収入の中心になっている。
- (5) 日本銀行が景気や物価の安定を図るため，一般の銀行との間で国債などを売買して市中に出回る通貨の量を調節する政策を何というか。
- (6) 国や地方公共団体が行う経済活動のことを何というか。➡1年ごとに収入を見積もって予算を立て，それに基づいて仕事を行う。
- (7) 物価が下がり続ける状態を何というか。➡不景気が続き，消費が低迷したときにおこる。
- (8) ある国の中で1年間に生産された生産物やサービスの付加価値の合計を何というか。➡ある国の，内外に関係なく国民が1年間に得た所得の合計は国民総所得(GNI)という。
- (9) 直接税のうち，個人の収入(所得)にかけられる税を何というか。➡給与収入や財産収入など，個人の得たすべての収入に対して課せられる。
- (10) 国民(家計や企業)が国に納める税を何というか。➡国の歳入(1年間の収入)の中心である。
- (11) 日本の金融の中心となる中央銀行を何というか。➡紙幣を発行する唯一の「発券銀行」であり，「銀行の銀行」「政府の銀行」でもある。
- (12) 税金を納める義務のある人が，直接に負担する税を何というか。➡税の納め先により，国税と地方税に分けられる。
- (13) 主に政府が整備する，教育施設や道路，港湾，水道などの公共施設を何というか。➡民間企業では供給されにくい。
- (14) 所得税などでとられている，所得が多いほど税率が高くなる制度を何というか。➡「所得の再分配」のはたらきをしている。
- (15) 物価が上がり続ける状態を何というか。➡景気が行き過ぎるとおこりやすい。
- (16) 政府が道路の建設などの公共事業を増減させたり，増税や減税を行ったりして，景気の調整を図ることを何というか。
- (17) 企業・家計・政府の間における資金の貸し借りの仲だちをする機関を何というか。➡銀行や証券会社，保険会社などがこれにあたる。
- (18) ある時期を基準にして，その上がり下がりが指数で示される，いろいろな商品の価格を総合して平均したものを何というか。

公共料金

地方税

消費者物価指数

法人税

金融政策

財政

デフレーション〔デフレ〕

国内総生産〔GDP〕

所得税

国税

日本銀行

直接税

社会資本〔インフラ〕

累進課税

インフレーション〔インフレ〕

財政政策

金融機関

物価